

第21回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会

Cグループリーグ第3戦

天候

曇り

風

弱

ピッチの状態

良

スプレットイーグルFC

4

4	—	1
0	—	5

6

カティオーラFC

15分 西村

18分 阿部

28分 西村

31分 砂子

9分 大迫

47分 山上

50分 伊賀上

59分 福原

64分 比江島

66分 福原

システム

4-4-2

システム

4-4-2

予選リーグ2敗同士の最終戦。決勝トーナメント進出の可能性は両チームとも0%。今日のゲームはお互い1勝を目指す、南北の意地をかけた戦いになることが予想される。

前半、風上に立つスプレット、先取点が欲しいところだが、逆に9分カティオーラはスプレットDFの連携ミスを突いて、右隅にシュートを決める。早めに追いつきたいスプレットだが、単調な攻めでチャンスとはならない。しかし15分中盤での攻防から、増森→五十嵐に渡り、短いクロスが西村の頭にドンピシャで同点。18分にもコーナーキックから阿部が頭で逆転弾をたたき込む。飲水タイム後もスプレットのペースでゲームは進む。蒸し暑いせい、お互いに精細を欠くゲーム展開。阿部監督からも「もっとボールを大切にしろ」と指示が出る。28分西村はスピードを生かし30mのドリブル、そのまま左足でシュートを放った。コースはあまかったが、ボールスピードとカティオーラGKにも助けられた、3点目となる。31分にも右サイドで西村からのパスを受けた砂子が思い切りシュート。ポジショニングの悪かったGKの頭上を越えて、4対1とさらにリードを広げた。同点に追いついてからは、スプレットの一方的な展開で前半は終了した。風下となった後半も立ち上がりはスプレットのペースでゲームは進む。40分コーナーキックから西村がニアで頭に合わせるが、バーに嫌われる。この得点を逃してからスプレットのちぐはぐが目立ち始める。41分コーナーキックのピンチに、ノーマークでシュートを打たれるがGK三浦の正面。いやな雰囲気漂う。予感的中か、47分ゴールキックがミスとなり、拾われそのままドリブルで持ち込まれ、2点目を献上。続く50分中盤のイージーミスから3点目。集中力が途切れたスプレット59分で同点、64分で逆転を許し、66分にはダメ押し点を取られ、念願の1勝は叶わなかった。前半のペースがまったく影を潜め、3点差をひっくり返されたのは、選手達も初めての経験だろう。

戦評 加藤 孝俊